幸手傾聴ボランティア・ピース　定例会レジメ

2023年8月度　定例会

日　時　8月21日（月）　13：30～15：30
会　場　ウェルス幸手（第1会議室）
司　会　S

1. 定例会
   1）連絡事項・活動報告
   2）おしゃべり会　お茶会（Òさん Kさん Hさん）（第1会議室）

2. 今後の予定
   1）9／11（月）ロールプレイ（Sさん）（機能回復訓練室）
   2）10／16（月）ピアサポート（Ñさん）
   3）11／20（月）健康体操（Wさん）

3. お知らせ
   1）社協より敬老会のボランティア募集
      内容・・・受付　会場案内　記念品袋詰め等　若干名
      期日　9／18　受付　午前9時と午後1時　場所　アスカル幸手
   2）社協福祉祭り打ち合わせ会　9／8　午前9:00～（S）

◎7月度議事録
   1）7月度定例会参加者　14名
   2）M先生によるタッピングタッチの講習 ・・・二人一組で指先で行う所作です。
      昨年同様、今年もたいへん気持ちの良い講習を受けられました。

※今月のことば　「一目でわかる傾聴ボランティア」より

◎タッチ・コミュニケーション

言葉によるコミュニケーションのほかに、相手の肩に軽く手を触れたり、背中を軽くたたいたり、相手の膝に手を置いたり、そっと手を握ったりすることで、相手に「あなたの気持ちはよくわかります。」というメッセージを伝えることができます。

また、感情がこみ上げ、言葉に詰まったとき、相手の体に軽く触れることは、百万語の言葉にすぐることもあります。

手の温もりが相手に伝わることは、癒しの原点でもあります。

◎話題

相手に気持ちよくお話をしてもらい、お互いの親密度を高めるためには、話題の提供も大切です。「類似性の法則」と言って、人は自分と似ているものを好む習性をもっています。

高齢者の場合には、幼いころや思春期の頃の懐かしい思い出話、過去の成功体験、誇れる仕事、楽しい思い出、尊敬している人など、一番輝いていた頃のことを聴きだすようにすると、そのことを思い出すだけでエネルギーが湧いてきて、生きる活力を引き出すことができます。